



～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

12月号

平成20年 Vol.12



デジタルレントゲン のお話です

当院では、デジタルレントゲンを使用しています。まだまだ、フィルムレントゲンを使用しているところも多いようですが、多くの点からデジタルレントゲンにしています。時間のロスがなくなるといのも利点の一つですが、何よりも、デジタル画像処理ということで、X線の照射量が約半分に抑えられるとのことだったので。レントゲン写真では、虫歯の深さ、歯の根っこ、化膿具合、歯周病の進行度合い、乳歯の状態やご開齋の骨の状態など、外からは見えないいろいろな情報を得ることができるんですね。

また、当院は院内LANによって、撮影とほぼ同時に画像を見ることができると、説明までに時間がかからないです。さらに、レントゲン画像はご希望の方に差し上げていますので、ご希望があれば、遠慮なく声をかけてください。

1年間ありがとうございました。

こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。今月も皆様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けしますね。この【歯っぴ～通信】も12月号と、毎月毎月発行してきてまるまる一年が過ぎるんだなとしみじみと感じています。長いようで短いような一年でした、これもこの通信を手にとってくださる皆さんの温かい気持ちのおかげとつくづく感じます。今月はそんな感謝の気持ちをよりいっそう感じながら文章を書いています。さて、先日のことですが、歯の中で高校生が岡山弁を使っている場面に出会いました。「なにしょん?」とか「ぼっけえ～、ええのお～」とか、なんだかタイムスリップしたような感覚で、そういえば、そんな言葉使ってたなという感じでした。高校を卒業してからは、大阪での暮らしが長かっただけに、岡山弁も少しあやふやな状態(?)です。地元の人や両親と話していると自分の言葉が岡山弁に戻ってきていて、なんとなく不思議な感覚です。魂の国・岡山。その岡山弁をもう一度マスターしたいなと思いつつ年の瀬を爽えてます。

今年1年間、本当にありがとうございました。 院長 池上誠

歯っどする話⑩ ～大人の虫歯って知ってます?～

大人の虫歯って聞いたことがありますか?簡単に言うと、治療した歯がもう一度虫歯になるっていうことです。どういうことかと言うと、治療後の詰め物やかぶせた冠の周りが、もう一度虫歯になるってことです。なので「二次虫歯」とか「大人の虫歯」とか言われています。どうして一度治療したのにまた虫歯になると思いますが?いろいろな原因はあると思いますが、やはり一度虫歯になりさらにもう一度ということですから、その部位のお手入れが苦手、もしくはむずかしいなど、何か手入れに困ってリスクを抱えていると考えられます。「詰め物をしているから大丈夫」「もう治ってるはず」という過信から、手入れを怠っていると大人の虫歯に犯されてしまいます。

大人の虫歯から歯を守るためには、きちんとした手入れが必要となってきます。正しいブラッシングや歯間清掃器具で大人の虫歯の予防にも心がけてください。当院でもブラークの除去やブラッシングの指導などお手伝いできることもありますので声をかけてください。

続けることの大切さ

このニュースレターも何とかが一年間続けることができました。これも支えてくださる皆様のお陰と心より感謝しています。ちょうど一年前の年末に、「医院として何かできることはないか?」と考えた末でのスタートでした。毎月出すことで私自身も張り合いが出て、皆様との会話も多くなってきました。1年やってみて、続けることの大切さを改めて感じました。これらも経験していきますのでよろしくお願ひします。



いけがみ歯科クリニック

〒700-0827

岡山市平野町6-2 WAKAビル2F

TEL. (086) 237-7731

西川沿い・岡山駅から徒歩10分

発行：池上 誠